

人とくるまのテクノロジー展 2019 出展のご案内

人とくるまのテクノロジー展 2019 横浜に出展いたします。出展内容は、車載カメラ用 SerDes を中心にした展示とデモをいたします。使用する SerDes 方式は、TI 社 FPDLinkⅢ、MAXIM 社 GMSL、ソニー社 GVIF2 用に開発したボードを展示する予定です。これらの SerDes 方式の次世代対応として、LAN インタフェースボードも展示デモいたします。

【名 称】人とくるまのテクノロジー展 2019 横浜

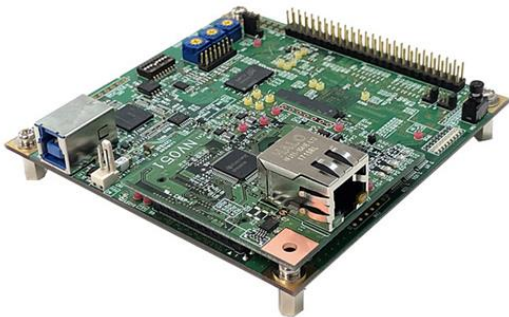
URL : <https://expo.jsae.or.jp/>

【会 期】2019年5月22日(水)～24日(金) 10:00～18:00 (最終日は17:00まで)

【会場/場所】パシフィコ横浜展示ホール ブース No. : 33

【出展内容】

展示-1 LAN-IF ボード/SVI-09



SV シリーズに、LAN インタフェースが追加されました。これにより、車載カメラ画像を、USB3.0 ばかりではなく、LAN 経由 (Ethernet パケット) でも画像転送して PC で表示録画できます。取込んだ画像は、USB と LAN 経由で同時に PC に取り込めます。

LAN-IF ボードは、SVI-09 の 100 ピンコネクタを使用します。インターネットプロトコルは、UDP を採用しました。転送レートは、720P-YUV-30fps 程度です。

LAN-IF ボード単価 : 46,000 円

詳細 : LAN-IF ボード-1、CD-1 : FPGA&FW/SVI-09、表示保存アプリ、マニュアル

展示-2 LINUX プラットフォームデモ

NVIDIA 社 Jetson TX2 の MIPI ポートに、2CH のカメラを接続したデモンストレーションです。1 台目のカメラは、MIPI ジェネレーター-SV0-03-MIPI を使用して、MIPI センサーをエミュレートします。2 台目のカメラは Raspberry Pi 用のカメラを接続します。2CH の画像表示は SV シリーズ用 SDK を使用します。

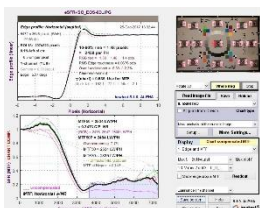
SV0-03-MIPI 単価 : 198,000 円

コネクタ変換ボード 単価 : 20,000 円

LINUX 用 SDK 単価 : 298,000 円/サイトライセンス



展示-3 Imatest と SVM-03 でのセンサー評価環境提案



Imatest Master に、SVM-03 と GMSL カメラを接続したデモです。車載カメラもスマホカメラ並みの精度が要求されてきました。当社だけでは総合的な提案が出来ない為 Imatest と接続しました。これによりデジタル画像を評価、分析が可能となります。Imatest にはテストパターンも数多く準備されており、センサーの評価環境が容易に構築できます。

以上